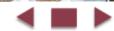
神戸の自然シリーズ 16



葉の形で分けてみよう

神戸層群の化石は、ほとんどが木の葉です。この章では、葉の形を手がかりにして化石の名前を 調べていく手だてを工夫しました。

基本的な形として、次の5つのグループに大きく分けました。

説明の順は、たくさん採集できる化石から並べています。

卵形の葉

のこぎり葉がある(鋸歯(きょし))	図 1
のこぎり葉がない(全縁(ぜんえん))	図 2
手の平のような葉(掌状葉(しょうじょうよう))	図 3
針形の細い葉(針形・線形葉)	図 4
切れ込みのある葉(中裂葉(ちゅうれつよう))	図 5

